

# 令和7年度

## 各務原市水道事業会計

### 予算概要

- ① 方針
- ② 予算額（税込）
- ③ 給水人口・戸数・給水量・有収水量
- ④ 収支の内訳
- ⑤ 主な事業

#### ① 方針

水道水における水質改善対策としてより確実に安定的な性能確保に向け、中期的対策は令和8年度完成を目標として施設整備を着実に推進するとともに、長期的対策は市内全体の水運用の最適化を目指し、各務原市水質改善対策委員会における慎重な調査・審議を継続する。

また、災害に強い安定した給水体制を確立するとともに、安全・安心な水を供給するため、水道施設を整備・維持管理し、水質管理を徹底するとともに、経営の効率化を図り、水道使用者の信頼に応える水道事業運営を目指す。

◆総合計画に基づく事業実施と目標管理

◆さまざまな事態に対応可能な水道施設等の整備

◆施設・設備の計画的更新と耐震化推進

## ② 予算額（税込）

区分	収益的収入		資本的収入		収入合計	
令和7年度	<b>2,898,184</b>	千円	<b>781,398</b>	千円	<b>3,679,582</b>	千円
令和6年度	3,027,982	千円	240,094	千円	3,268,076	千円
差引	△ 129,798	千円	+541,304	千円	+411,506	千円
対前年度比	95.71	%	325.46	%	112.59	%

区分	収益的支出		資本的支出		支出合計	
令和7年度	<b>2,891,980</b>	千円	<b>1,759,083</b>	千円	<b>4,651,063</b>	千円
令和6年度	2,965,370	千円	1,655,236	千円	4,620,606	千円
差引	△ 73,390	千円	+103,847	千円	+30,457	千円
対前年度比	97.53	%	106.27	%	100.66	%

※「予算額」は議決対象の税込予算額を計上。財政状況は「④ 収支の内訳」で示す。

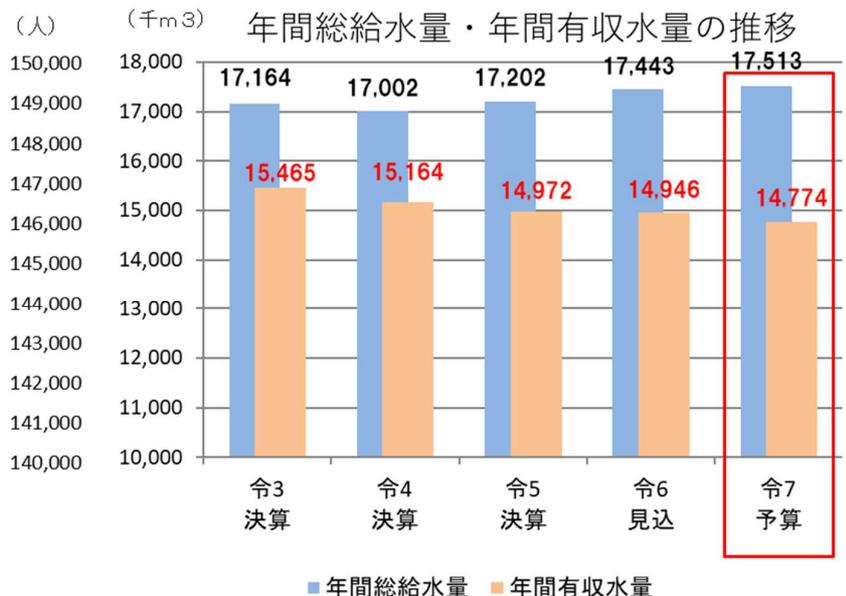
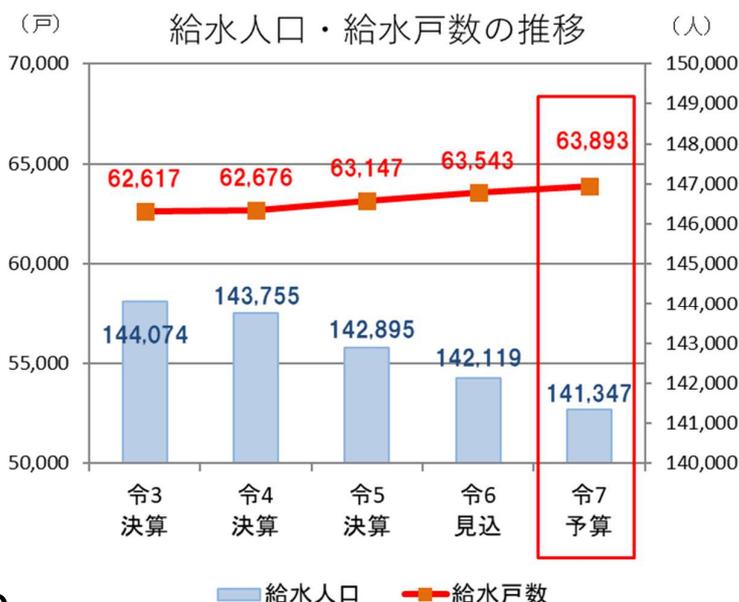
## ③ 給水人口・戸数・給水量・有収水量

○令和7年度予算における給水人口、給水戸数、年間総給水量、年間有収水量は、次の値とする。

**給水人口 141,347 人 年間総給水量 17,512,891m<sup>3</sup>**

**給水戸数 63,893 戸 年間有収水量 14,773,609m<sup>3</sup>**

**(有収率 84.4%)**



# ④ 収支の内訳

(単位：千円)

## 収益的収支（3条予算：税抜）

水道事業収益 2,679,019 (100.0%)				
給水収益 1,973,503 (73.7%)			繰入金 208,935 (7.8%)	給水負担金 118,217 (4.4%)
			その他 163,023 (6.1%)	長期前受 金戻入 215,341 (8.0%)
水道事業費用 2,662,394 (100.0%)				
修繕費 433,169 (16.3%)	動力費 359,385 (13.5%)	委託料 303,631 (11.5%)	職員給与費 296,680 (11.1%)	薬品費 141,794 (5.3%)
			その他 115,147 (4.3%)	減価償却費 937,531 (35.2%)
			資産減耗費等 75,621 (2.8%)	

## 資本的収支（4条予算：税込）

資本的収入 781,398(100.0%)		資本的収支不足額(補てん財源) 977,685		
繰入金 299,500 (38.3%)	負担金等 481,898 (61.7%)	消費税等 収支調整額 98,381	過年度分 損益勘定留保資金 666,785	当年度分 損益勘定留保資金 212,519
資本的支出 1,759,083 (100.0%)				
		建設改良費 1,663,866 (94.6%)	企業債償還金 95,217 (5.4%)	

現金を伴わない収入・支出の差 797,811  
 補填財源とする ←

当年度純利益 16,625

# ⑤ 主な事業

## (1) 水質改善対策 (765,095千円)

安全・安心な水道水を継続的に提供することができるよう、PFOS・PFOA等の濃度検査と、曝気槽内に設置した活性炭の維持管理を行う。

- 水質検査委託（PFOS・PFOA等）、粒状活性炭購入、粒状活性炭運搬処分業務委託、粒状活性炭設置用金網購入

また、中期的対策は令和8年度完成を目標として、施設整備を着実に推進するとともに、長期的対策は市内全体の水運用の最適化を目指し、各務原市水質改善対策委員会における慎重な調査・審議を継続。

- 長期的水質改善対策検討業務委託、水質改善処理施設造成・基礎・配管工事  
水質改善処理施設整備工事（R7～8）

## (2) 水道管路の更新・耐震化 (1,079,395千円)

水道管路の耐震管への更新などを行う。

- 管路耐震化延長（口径75mm以上）：5,920m  
（うち、基幹管路耐震化延長 483m）

区分		令4	令5	令6(見込)	令7(予)	令11(目標)
管路耐震化率	各務原市	37.7%	39.0%	40.2%	41.0%	45.4%
基幹管路耐震適合率 (県・全国平均は年度末に国が前年度分を公表する)	各務原市	92.6%	92.7%	93.5%	93.6%	99.4%
	岐阜県平均	42.2%	—	—	—	—
	全国平均	42.3%	—	—	—	—

### **(3) 水道施設の更新** **(108,237千円)**

水道水の安定供給のため、設備の更新整備を図る。

- 更新設備：緑苑配水池ほか遠方監視・制御装置光通信化、川崎山減圧弁、鵜沼東受水池No.1送水ポンプ など

### **(4) 水道施設の維持改修** **(203,283千円)** ※修繕引当金充当額含む

経年劣化した施設や機器の改修を行う。

- 実施予定：緑苑配水池（内池）内面防水塗装、西市場水源地ほか9箇所照明更新、小網水源地ほか3箇所避雷針更新 など